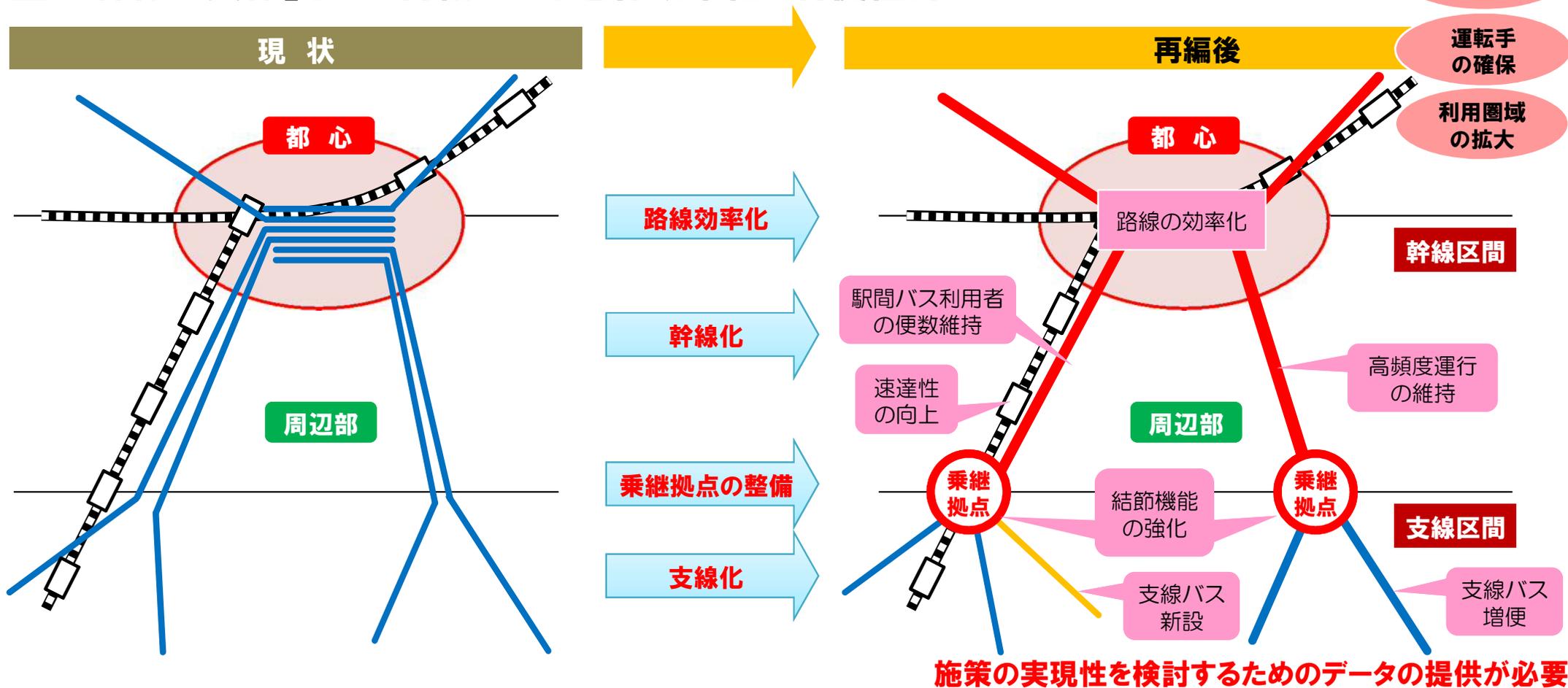


具体施策の実現性の検証に 必要なデータの提供について

ネットワークの再編(幹線+支線化など)

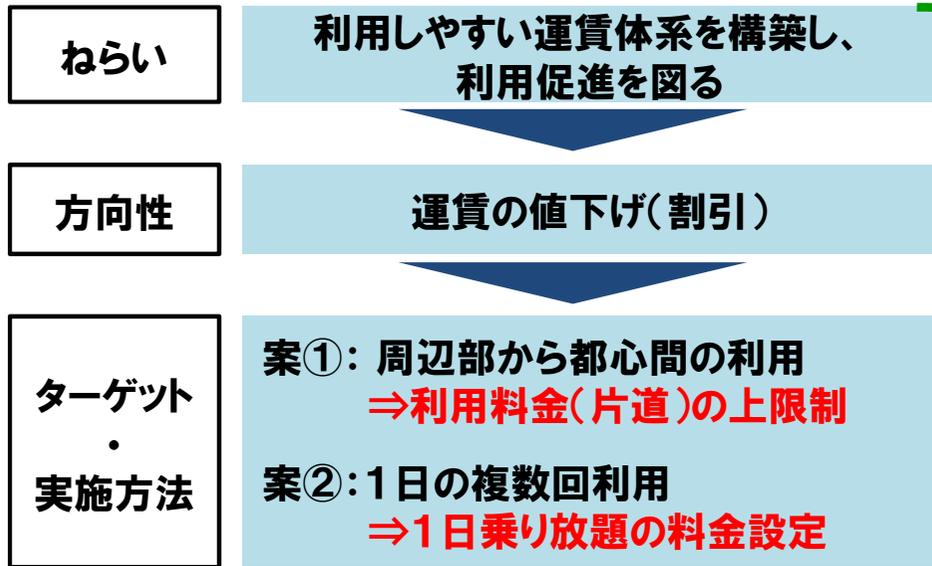
■ 「幹線+支線」などの再編による運行効率化と利便性向上



主体	期待される効果	課題	検討用データ
利用者	<ul style="list-style-type: none"> バス同士の再編 ⇒ 支線区間の高頻度化 駅を活用した再編 ⇒ 速達性・定時性の向上 都心の路線の効率化 ⇒ わかりやすい路線網 	<ul style="list-style-type: none"> 乗り換え負担の軽減 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者数 (都心、幹線区間、支線区間) 待ち時間 (バス⇄バス、鉄道⇄バス)
事業者	<ul style="list-style-type: none"> 運転手の効率的運用 	<ul style="list-style-type: none"> 運賃収入の維持、安定化 	<ul style="list-style-type: none"> 運転手の人数・労働時間 (各路線) 運賃収入 (都心、幹線区間、支線区間) 運行経費 (都心、幹線区間、支線区間)

運賃の適正化(周辺部の利用負担軽減)

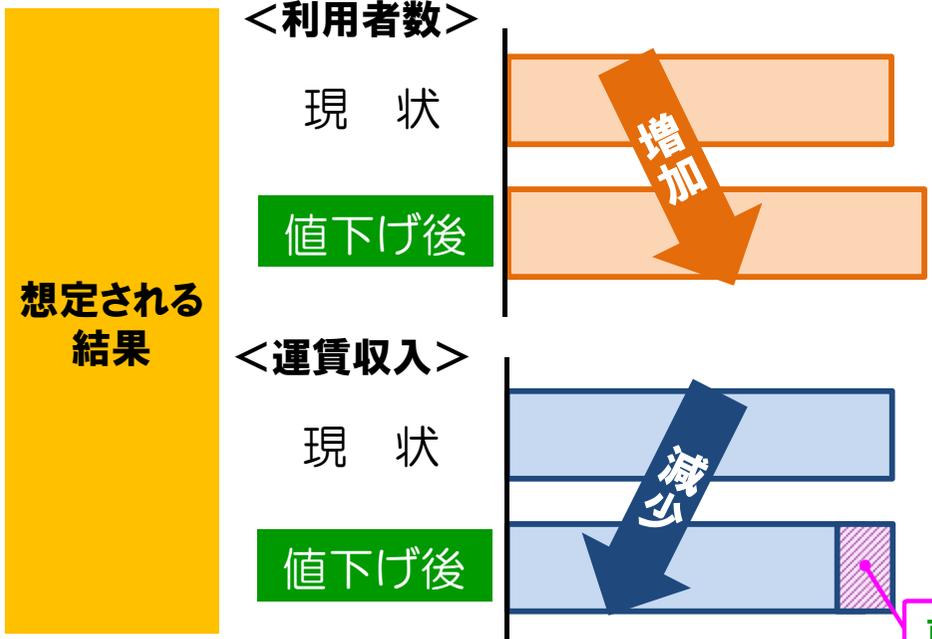
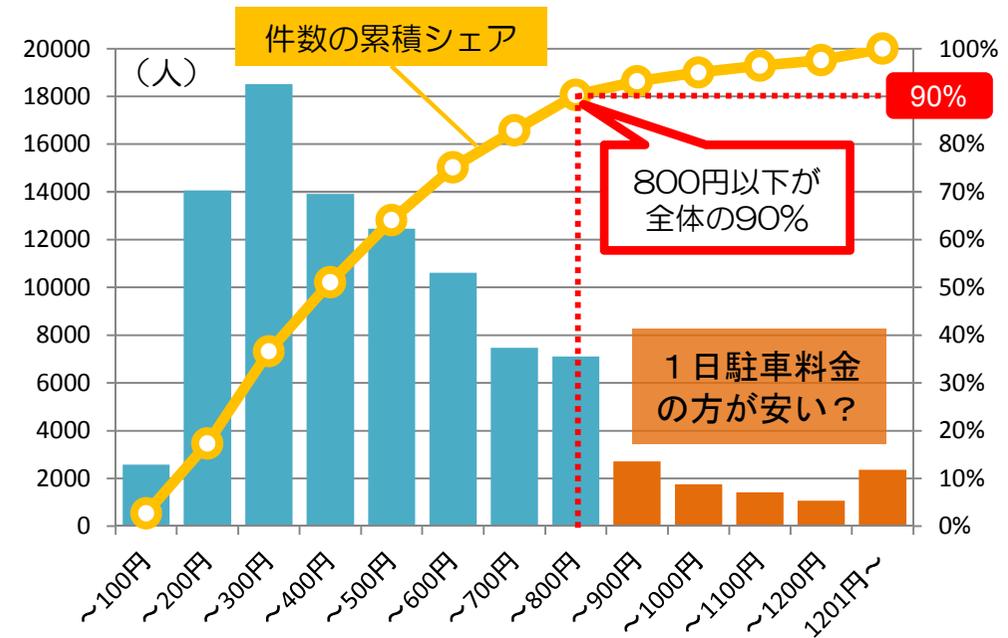
■ 周辺部の運賃割引による利用促進



必要に応じて
実証実験で検証

1日あたりに支払う料金 (路線バス、路面電車)

【ハレカカード】 H27年10月1日(木)~7日(水)の平日5日分の実績



主体	期待される効果	課題
利用者	・ 料金負担の軽減	—
事業者	・ 利用者数の増加	・ 運賃収入の維持、安定化 ・ 運用経費の抑制

検討用データ
・ 利用者数 (割引有無、定期・非定期など)
・ 運賃収入 (割引有無、定期・非定期など)
・ 初期設定や運用等の経費 (システム改良など)

施策の実現性を検討するためのデータの提供が必要